

# 雷の子

カトリック町田教会  
町田市中町3-2-1  
電話 042-722-4504  
FAX 042-722-4512

## いかずちの子

<http://www.machida-catholic.jp/>



ああ主よ、わたしをあなたの平和の道具にしてください。憎しみのあるところに、愛をもたすことができますように。...愛されるよりも、愛をもたすことができますように。わたしたちは与えるので受け、ゆるすのでゆるされ、自分自身を捨てることによって、永遠の命に生きるからです。アーメン  
「平和の祈り」アッシジの聖フランシスコ

## 富士山

主任司祭 小池 亮 太

この夏、富士山に登ってきました。昔から、『霊峰富士』と呼ばれてきたように、この特別な山を登っていると、神の存在と偉大さを様々なものから感じることが出来ます。私はいつも、須走口五合目から登るのですが、この登山道は緑が多い樹林帯から始まり、木々の下には、小さいけれど美しい花やしつとりと緑色に光る苔、時期によ

ては美味しそうなキノコもたくさん生えています。また、風に揺れる葉の音、花を求めて飛び回る虫の羽音や小鳥の鳴き声など、様々な音がします。このように、富士登山の前半では、生命をそこかしこに感じることで、この美しい世界の全てを創られた神の存在を感じる事が出来ます。しかし、六合目を過ぎると高い木は少なくなり、低木が

多くなってきました。そして七合目に近づいてくると、森林限界を超えて木はずっかり無くなり、高山植物が所々に生える砂礫の道を進むようになります。すると、急に周りに音が無くなり、自分の息づかいと、砂礫を踏む音、耳で鳴る風の音くらいしか聞こえなくなりません。八合目の山小屋に着く頃には、日も暮れてきます。山小屋に着き、一息ついて空を見上げれば月が煌々と輝いています。そして、月の光に負けずに、目の高さまで無数の星が輝き、天の川がまるで雲のように夜空にたなびいています。旧約聖書の時代を生きた人たちは、気候が乱れ、人々が戦い争っている地上とは関係なく、決して乱れることなく運行する星を見上げ、その夜空の秩序の中に偉大な神の存在を感じていました。その秩序は今も変わることなく、富士登山の後半では、生命の存在を感じられない静寂の中で満天の星を仰ぐ時、神の偉大さを感じることが出来ます。その、星が支配する時間は、日が昇ってくることで終わります。空の端がうつすら赤くなつて、その上が淡い青、青紺、濃紺というように変わり、星の輝きは徐々に失われてゆきます。空全体が明るくな

て、赤い部分が次第に濃くなり、雲の縁が金色に輝き始めると、もうすぐ日の出です。太陽が現れる瞬間には、いつも「神は『光あれ』と言われた。すると光があった」と創世記1・3」という聖書の言葉を、自分の心と体すべてで体験していると感じ、神の創造の業に立ち会っているかのような感動を覚えます。世界には様々な問題があり続け、また一人ひとりにそれぞれ苦しみがあったとしても、それとは関係なく、空には月

### 運営委員会一題

## 財務と私たちの共同体

財務委員長



が輝き、星は巡り、地には風が吹いて雨が降り、草木は花を咲かせ、蜂は花を求めて飛び回り、小鳥は木々の間で美しい声でさえずり続け、素晴らしいことがこの世界と人々の中で実現することを望んで、神は太陽を昇らせて、新しい一日を創造する……私は、神の存在とその偉大さを全身全霊で感じ、自分が囚われていたものの小ささに気付かされ、それを手放そうと決めて、富士山を降りてきたのでした。

坂井 剛  
ポイントとは建設費積立献金の落ち込みなのですが……。厳しい経済状況が続く中で収入も、年金も減額、目減りしているのは仕方ない部分があるのかも知れません……。

V字回復は無理かも知れませんが、私は適切な建設費積立献金に回復していくだろうと確信しています。

そのように思えるのは、教会建物は私たちのシンボルでもあるわけですし、未来を担う子供たちや、まだキリストを知らない人たちへのプレゼントでもあるからです。財務は数字ですから、客観

財務を担当することになりました。よろしく願っています。9月中旬のミサ後に、町田教会の財務状況の中間報告をさせていただきます。収入に関しては「月定献金が落ち込み、ミサ献金は予定を超えている。建設費積立献金の落ち込みが大きい」などの報告でした。ミサ献金と同じく月定献金もよろしく願っています。

的な財務状況はこれまでどおりしっかり情報公開、説明していきたいと考えています。私は財務委員になってこれまでに「献金」と「共同体」について考えるようになりました。

「献金をしよう」「献金がしたい」と思っていただけの共同体とはどのような共同体なのだろうか……。

一つヒントになることが頭に浮かびました。この夏に町田教会で行った節電への取り組み「みんなの広場」の企画のことです。

「教会に自由に集えるスペースがあるということだけで心が安らぎました」との話が小池神父の所に届いたそうです。先日、運営委員会で「若者が自由に集まれる場所を作つてやりたいですね」といった話が出ていました。小池神父も同じ意見のようでした。

高齢者や若者などが気楽に集える空間の「教会」。街中に出た時にひよっこり寄ってみたい教会……。

皆さんはどのようにお考えですか。前向きに話し合っていきたいですね。

皆さん、しっかり財務を注視して下さい。そして、ご支援よろしく願います。



### 厨房改善完成です

施設管理委員長 松村 潔



さる八月八日、計画検討を開始して約一年半、東日本大震災の影響もありましたが、皆様のご協力を賜り厨房改善工事が無事終了したことを、まずご報告申し上げます。

町田教会は聖堂ができて十年を迎えました。その間、信者数が約倍になり、教会での諸活動も活発になりました。

その中で、「厨房」は町田教会での諸活動の下支えになつております。例えばミサ後のおうどんやカレーの提供、

コーヒーサービス、山谷おにぎりなど、他にも様々な活動で厨房が活用されております。

以前の「厨房」はと申しますと、家庭の台所より若干広いスペース。また、隣の厨房準備室との間には段差があり、使い勝手を含め非常に不便を強いられておりました。

実は「厨房」につきましては、数年前より様々な改善のご要望がありました。それを踏まえ二〇〇九年度の運営委員会にて「厨房と食の安全」

## お祭り 子ぶたのしほの会

古着、雑貨の販売を行い、教会及びその年の災害に遭われた所に義援金を送るグループをルポ(世話)

**代表のほい元信子さん**

日本語を教えた  
来日時に通訳!  
ヨハネパウロ二世

田田教会で役に立てないか

2008年12月

コンベンショナル  
聖フランシスコ修道会司祭  
西山達也

信者から

衣類

スタート

2008年12月

コンベンショナル  
聖フランシスコ修道会司祭  
西山達也

子ぶたのしほの由来

豚のしほはあつても無くてもあつても役に立たないけれど、あればなんとも役にたつ!

謙虚さ

この子を残して、著者西山神父の永井隆 尊敬する直筆の絵をいただく

**東北大震災**

必要な物を必要な所へ届ける

今までに届けた物

- 紙コップ
- おかし
- チョコレート
- ハンドソープ
- 手作りエプロン
- 雑布
- フット
- スプ
- 男女・子供用
- モ糸の帽子
- のびアキ
- 小中学生用教材
- 肌着
- ゆかたも

支援物資呼びかけ

支援金

送金

発送

荷造り

仕分け

アイロンかけ

野菜、美物産も販売!

おから、カリムとう、黒糖、カリムとう、青のり、100%ヤシ清け(岩のり)、黒砂糖

2010年10月20日発生 奄美大島の災害

奄美マリア教会

鈴野与志子さん

おがの村

ベトナム難民センター

マリア食堂

山谷夜回り

納涼祭

チャリティバザー

参加

今後は直接石巻市のキャンナスグループと連絡をとり必要な物を購入して送っている

Can Nurse キャンナス 全国ナースの会 訪問ボランティア

地域に住んでいる看護師が介護のお手伝いをする訪問ボランティアナースの会

メール 問い合わせ Care@nurse.jp

手助けを必要とする人を自ら探し出す!

キャンナス代表 菅原由美さん



新厨房うどんづくり - 広がってゆったりと

について、「厨房安全対策委員会」が発足し、昨年(2019年)の二月に第一回目の会合が持たれて正式に検討が始まりました。その検討は二〇二〇年度の運営委員会にも引き継がれました。「厨房と食の安全」の報告を受け、「厨房の改善」を推進すべきか否か。その時、当時の高木神父が判断されました。「教会での危険は排除しなければならぬ。安全」をキーワードに、厨房の改善を是が非でも進めよう。

当時の運営委員会の小溝議長も「厨房の安全が第一」として、その改善を二〇二〇年度の重点の取組みに位置づけ、昨年五月より運営委員会を中心に、実務は施設管理委員会にて検討を始めました。

まずは、実際に厨房を使われている各活動グループでの厨房使用実態を調査するとこ

ろより始めました。

その後、有志の方々と共に三軒茶屋教会と藤が丘教会へ厨房の視察にも行きました。

これらの結果を踏まえ、厨房を使われる各活動グループの方々の多大なご協力を得て、「厨房改善」の基本方針と詳細設計案を作成いたしました。

皆様には、中間報告、臨時信者総会を通してご案内をさせていただきましたが、今回、厨房と厨房準備室の段差解消、人の動線の確保と水周りの増設、安全使用に考慮した電磁調理器の追加、以上をベ

ースに厨房は改善されました。多くの方々のご協力や知恵のもとに、新しい厨房に生まれ変わりました。今後の教会での活動の益々の活発化の一助となればと思えます。

ありがとうございます。

リーダー 島田 和人

8月5日〜7日までの2泊3日の日程で、町田教会にて夏期学校を行いました。

1日目は集合後オリエンテーションから始まります。次にゲーム大会です。ジェスチャーでは、難しく伝わらないお題もあつたようです。

夜は花火を行いました。手持ち花火を行い、吹き上げ花

火を観賞しました。

2日目は宮ヶ瀬湖畔園地まで行ってきました。ずぶ濡れになるまで川遊びをし、お昼ご飯を食べて戻ってきました。濡れた服はザリガニ臭くなつたようです。

夕方からは前庭でゲーム大会です。夜は聖堂でキャンドルサービスを行いました。歌つて踊つて、また2日間の思い出を振り返りました。

3日目はミサにあずかり解散しました。

今年はずいぶん慣れている町田教会で夏期学校を行いました。が、あつという間に過ぎた2泊3日でした。

安息日を守つてこれを聖別せよ。あなたの神、主が命じられたとおり。六日の間働いて、何であれあなたの仕事をせよ。七日目は、あなたの神、主の安息であるから、いかなる仕事もしてはならない。

(申命記5章12〜14)

この掟、原文をそのまま直訳すると、「守れ(シャモル)、安息の日を、それを聖別するために(12節)とあります。

この「聖別」(キドゥーシユ)とは、具体的にどうしろというのでしょうか。主の命じられた中身は、こういうものでした。

「六日間、あなたは働け。そして行なえ、何であれあなたの仕事を。しかし七日目は、あなたの神、主の安息日であるから、あな

たはいかなる仕事(メラは)もしてはならない(13、14節)という厳命です。

六日間の労働、それに続く七日目の完全休息、規則正しいこの生活のリズムが、それ以後のユダヤ人を守り育てたと云つても、過言ではないでしょう。

「あなたも、息子も、娘も、男女の奴隷も、牛、ろばなどすべての家畜も、あなたの町の門の中に寄留する人々も同様である。そうすれば、あなたの男女の奴隷もあなたと同じように休むことができる(14節)」

ちなみに「牛とろば」への言及は、申命記に新たに挿入された箇所でした。「あなたは覚えよ、エジプトの地で奴隷であつたことを……そして安息日を守るよう導き出されたことを(15節)」

小4 宮永 開

8月5日、町田教会の夏期学校がありました。はじめに、おみ堂でおいのりをしました。

それから下の部屋で「箱のなかみは何じゃろな」と「本物はだれだ」というゲームをしました。おもしろかったです。

夜はパーベキユーをして花火をしたらねる時間になりました。ぼくは、ずっと起きていました。

次の日は車で宮がせダムに行きました。あさい川にも入りました。川は魚もいて、とてもきれいでした。夜、温泉

ワンポイント聖書

十戒・その四

(183)

前島 誠



**2011年教会バザー**  
**「友だち」の輪、いつまでも!**

●日時: 10月30日(日)  
 第2ミサ(10時30分)後~14時30分  
 ●会場: カトリック町田教会

私たちが、出会い心を合わせ、育んできた司牧活動と、数多くの信頼の輪。この輪を、更に大きく力強く、また次の世代に向け、拡げてゆきたいとの願いをこめ、「友だちの輪、いつまでも!」を、バザーテーマとします。

多くの方々が心をこめて、テーマに沿う、また、お互いの親睦を深めるための企画を準備しております。東日本大震災で被災、復興に携わる方々に、励ましと感謝の意思を伝えるプランとして、阿武隈高原の里山ガーデンファーム様の新鮮で安全な野菜などの販売もあります。皆様とともに、大きな輪をつくってゆきたいと思ひます。

どうぞ、よろしくお願ひいたします。

バザー実行委員会

ぼくは、夏期学校でゲームをしました。まずグループごとにわかれて名前を決めました。この中でも、ゲームでは「箱の中身はなんだろうな」をやって、一番盛りあがりしました。すごく楽しかったです。お母さんたちがパーベキューをつくってくれました。やさそばとお肉がおいしかったです。おかわりをしました。

小6 三須 孝一郎



最後に外で花火をしました。手持ち花火は色が変色したり、ふんしゅつ花火はものすごくきれいでした。とても楽しかったです。

「雷の子」次号編集会議予定  
 11月6日(日)09時30分  
 於会議室

掲載写真について  
 「雷の子」に掲載の写真は、おもに山口良樹さんと坂井剛さんから提供していただいています。典礼上の諸行事(洗礼、初聖体等)、その他の催しなどの写真をCD化して保存していますので、ご利用(個人的用途も含め)にしたい方はいつでも広報担当までお申し出ください。

<b>犠 牲 献 金</b>	
中高生会	
8月21日	13,298円
(仙台教区へ)	
9月9日	9,247円
(仙台教区へ)	

実行体制(287号掲載)の追加と訂正  
 追加  
 実行体制Ⅰ) 教会業務-庶務に下記を追加:  
 ミサボランティア:(連絡責任者)佐藤和子  
 (構成メンバー)三谷涼子・松本亮英・水野貴久子・平川ミエ子・佐藤千代子  
 訂正:お詫びして次のように訂正いたします。  
 (生涯養成)三谷 涼子 三谷 涼子  
 (生涯養成)松村勢津子 村松勢津子

~~~~~  
**信 者 動 静**  
 ~~~~~

2011年7月~9月

(個人情報のため、削除しています)